



北海道天塩高等学校

学 校 説 明

校訓 身はすこやかにたくましく

清く正しく明朗で

知性豊かな人となれ



本日の内容

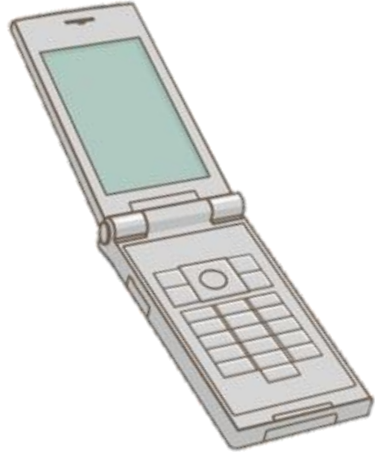
- Ⅰ 天塩高校のスクールポリシー
- Ⅱ 天塩高校での学びについて
- Ⅲ 地域連携特例校の概要
- Ⅳ その他（入試結果、経費など）



天塩高校のスクールポリシー

■社会の急速な変化

約14～15年前



現 在



10～20年後



これからの社会を生き抜くため、様々な困難や課題に対応する
『力（資質・能力）』を身につけることが求められている

天塩高校のスクールポリシー

【スクールポリシーとは】

◆目指す生徒像(生徒育成方針)

⇒どのような生徒を育てるか

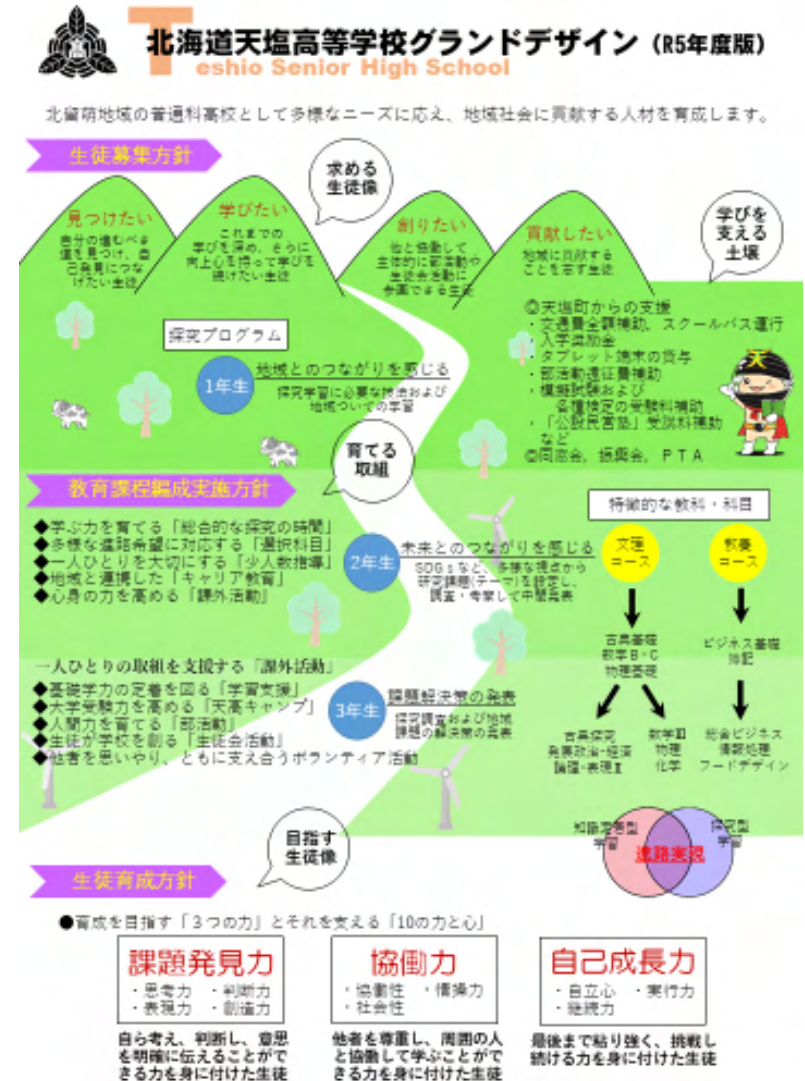
◆育てる生徒像(教育課程・編成実施方針)

⇒どのような教育を行うか

◆求める生徒像(生徒募集方針)

⇒どのような生徒を求めるか

以上、3つの方針の総称



天塩高校での学びについて

◎時代の変化に対応した教育課程【令和5年度(2023年度)入学者教育課程】

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年生	共通	現代の国語(2)		言語文化(2)		公共(2)		数学Ⅰ(3)			数学A(2)		科学と人間生活(2)		化学基礎(2)			体育(3)			保健(1)	音楽Ⅰ(2)		英語コミュニケーションⅠ(3)		論理・表現Ⅰ(2)		家庭基礎(2)		総合的な探究の時間(1)	LHR
2年生	文理	論理国語(2)	歴史総合(2)	地理総合(2)	数学Ⅱ(4)				生物基礎(2)		体育(2)		保健(1)	英語コミュニケーションⅡ(4)				情報Ⅰ(2)	○古典基礎(2)		数学B(1)	数学C(2)		物理基礎(2)		総合的な探究の時間(1)	LHR				
	ビジネス基礎(2)																				音楽Ⅱ(2)										
	ビジネス基礎(2)																		簿記(3)		音楽Ⅱ(2)										
	コース1																		コース2		コース3										
3年生	文理	国語表現(3)		論理国語(2)		政治・経済(2)		体育(2)		英語コミュニケーションⅢ(4)			化学(4)		物理(4)			数学B(1)	数学Ⅲ(3)		古典探究(3)		総合的な探究の時間(1)	LHR							
	情報処理(4)												論理・表現Ⅱ(2)		○発展政治・経済(2)		日本史探究(3)		○生涯スポーツ(3)												
										○演奏に親しむ(2)		○音楽表現研究(2)																			
	教養															ビジネス・コミュニケーション(2)		○総合ビジネス(2)		情報処理(4)		○演奏に親しむ(2)			○音楽表現研究(2)		食文化(2)		フードデザイン(2)		○生涯スポーツ(3)
										コースⅠ		コースⅡ		コースⅢ			コースⅣ			コースⅤ											

◆多様な進路に対応した「コース制」と「選択科目」を設置。

◆放課後の部活動や講習等にも取組やすく、かつ通学バス時間にも配慮した時程。

ピンク：必修科目
青色：共通科目
黄色：選択科目

天塩高校での学びについて

◆特色ある取組

- 多様な進路に対応したカリキュラム
- ICTを活用した教育の実践
- 探究的な学びへの取組
- 基礎学力向上に向けた取組
- Classi(クラッシー)を活用した学習サポート
- 英検・漢検等の各種検定への取組み
- 公設民営塾との連携
- 施設・設備の環境整備
- 生徒の主体的活動のサポート



◆卒業後の進路について

普通科	大学等	専修学校等	就職等	その他
R3全国	57.4%	17.3%	15.7%	9.6%
R3道内	48.2%	23.9%	19.9%	8.0%
R3	25.6%	56.4%	17.9%	0.0%
R4(希望)	53.5%	14.0%	30.2%	2.3%

⇒ R3 (進学) : (就職) = 8 : 2

※進学に関しては「学力」も大切だが、経済的支援も必要

『意志あるところに道は開ける』

…どんなに困難な道でも、それをやり遂げる意志さえあれば必ず道は開ける

天塩高校での学びについて

◆部活動

<体育系>

野球, バスケットボール,
バレーボール(男女), 弓道(男女)

<文化系>

吹奏楽, 茶道, ボランティア

R4加入率93%

⇒大会等の遠征費の補助あり



◆天塩町からの支援

- 入学奨励金
- 通学にかかわる公共交通費用の補助
- 通学バスの運行（問寒別・雄信内・中川）
- 部活動の遠征等に係る交通費の補助
- 模試や各種検定の受験料補助
- 進学合宿および公設民営塾の費用補助
- 全生徒へのiPadの貸与 など



＜天塩高校の魅力＞

- (1) 多様な進路に対応したカリキュラムによる進路実現
- (2) 地域と連携したキャリア教育による自己発見
- (3) ICTの活用、少人数指導による個性の伸長
- (4) 部活動や生徒会など、主体的活動による心身の育成
- (5) 地域社会を創造する探究的な学びの実践
- (6) 遠隔授業を活用した質の高い授業の保証

⇒自宅から通学できる天塩高校で

新たな自分を発見し、その可能性を追求しよう！

◆地方高校の現状

小規模化したことで教員数が減り、大学進学等の多様な進路希望に対応した教科・科目の設定が困難

大学進学を目指す中学生が住み慣れた地域を離れ、都市部の高校へ進学

⇒自宅から通学できる天塩高校で

大学進学等を実現できる環境を整備する！

地域連携特例校について

◆地域連携特例校とは

1 学年 1 クラスとなった高校のうち、地理的状况等から再編が困難であり、かつ地元からの進学率が高い高校

地域連携協力校（T-base）と連携した教育活動によって教育内容の充実を図る。



天塩高校

遠隔授業など

生徒・教員間の交流



T-base

◆ T-baseによる遠隔授業

- ◆ 専任教員が授業を配信
- ◆ 配信センターから複数校への同時配信を通年で実施
- ◆ 大学進学など、同じ目標をもった仲間との切磋琢磨した学びが可能



■ 愛称の由来
 Tele Teaching (遠隔授業を)
 Tied Triangle (配信センター、受信校、道教委の三者がしっかりと結びついて)
 Tonden base (屯田から配信する拠点)

北海道高等学校遠隔授業配信センターは、大学進学等の進路希望に対応した教科・科目の開設が困難な状況を抱える地域の小規模校を遠隔授業の配信により集中的に支援するため、令和3年(2021年)4月1日に開設されました。

■ 北海道の現状

- ・小規模化した高校では、教員数が少なくなり、大学進学等の多様な進路希望に対応した教科・科目の開設が困難
- ・大学進学を目指す中学生が住み慣れた地域を離れ、都市部の高校へ進学

■ T-baseによる遠隔授業

- 専任教員が授業を配信
- 配信センターから複数校への同時配信(合同授業)を通年で実施
- 大学進学など、同じ目標をもった仲間との切磋琢磨した学びが可能
- 最新の進路情報を踏まえた進路指導の支援
- 夏季、冬季の進学講習

- ・子どもたちが、どの地域においても自らの可能性を最大限伸ばしていくことのできる、多様で質の高い教育を提供するため、大学進学等の希望に対応した教科・科目を配信し、教育内容の充実を図る。
- ・小規模校が、魅力化に取り組むことで、子どもたちが地元で育ち、地域に愛着と誇りをもってふるさとの発展に貢献していく意欲を育む。

地域創生

夢は地元でつかみ取る。



◆遠隔授業によってできること

- ◆ 自宅から通学できる天塩高校で大学進学に必要な科目を学べる
- ◆ 遠隔授業を通して、他校の生徒とのつながりができる
- ◆ 夏休み・冬休みには進学講習を実施し、他校の多くの生徒とともに切磋琢磨できる



地域連携特例校について

◆遠隔授業によってできること

▲自宅から通学できる王佐高等学校で大学進学に必要な

**13:50頃より、実際に遠隔授業を
体験してもらいます。(英語)**

への対応として、この切込処理を

◆R5入学者選抜について

◎推薦入試・・・実施しない

◎一般入試・・・(1) 学力検査 (R5年3月2日)

(2) 面接検査「個別面接」 (R5年3月3日)

学校裁量・・・学力点重視8：2，学習点重視2：8

(全受検者) 全道平均点	国語		数学		社会	理科	英語		合計	
	標準	学校裁量	標準	学校裁量			標準	学校裁量	標準	学校裁量
R2 (100点換算)	51.2	64.0	38.7	50.2	53.2	43.3	47.7	62.3	234.0 46.8%	273.0 54.6%
R3 (100点換算)	52.5	63.2	47.2	56.5	54.3	50.2	48.3	65.5	252.5 50.5%	289.7 57.9%
R4 (100点換算)	70.3		48.1		53.5	55.3	56.1		283.3 56.7%	

IV 入学に係る費用など

◆高校進学に係る費用について（入学時）

	天塩高校	私立高校	高 専
入学料	約0.6万円	約25～27万円	約8.5万円
授業料	無料(対象者)	無料(対象者)	12万円 (年24万円の半額)
入学時の経費	約13万円	約40万円	約18万円
パソコン	なし(貸与)	約0～5万円	不明
その他	約1万円	約1万円	約1万円
入学奨励費	-5万円	—	—
合 計	約9.6万円	約66～73万円	約39.5万円

IV 入学に係る費用など

◆高校進学に係る費用について（毎月の経費）

	天塩高校	私立高校	高 専
下宿代(寮費)	—	約7万円	約5～7万円
通学代	なし(補助)	約0.5万円	約0.5万円
諸納金(PTA等)	約0.6万円	約1～4万円	約0.3万円
合 計	約0.6万円	約8～13万円	約5.3～7.8万円

※部活動加入者は、部費や遠征費、用具代等が別途かかります。

※他の公立高校の場合

- ・入学時に係る費用 約20万円（パソコン代含む）
- ・毎月の諸経費 約1～3万円（交通費含む、下宿代は除く）

◆中学生のみなさんへのお願い

① 一日の時間の使い方を見直す

⇒ 規則正しい生活習慣と家庭学習の習慣化が学力向上につながる

② 「学び」に向かう姿勢

⇒ × 指示されたこと、与えられたことだけをやる

○ 自ら課題解決を図ろうとする，先生や友人に質問・相談する，
互いに教え合う

③ 部活動や行事に積極的に取り組む

⇒ やり抜くためには強い意志（決意）が必要です

強い意志は、困難や挫折を味わってもあきらめず努力し続ける『力』となる